国立国会図書館　　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

文化十年小尾紅
翠鳥主政蒔
得て仝十二年乙亥
正月表紫を補ふ
多くの雪後
三馬

大
8.6.4
購求

糸竹歌みどり
目録

三ツのかし　三下り大かり歌
ぬさりの　同
花ぐ[illegible]　同
おりひ夜　同
たゝ糸　同
わきれ菜　半伴ふ
さわぎ歌　あんぐさせぬし

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1
ガラス使用

あけぞの　宮崎文
為我かけ抱おし　同
目遠と人山へ　同
小袖もゆかれ　同
としま八家　同
狂女草ゆらう　同
小がち名物の花　同
花ちみゆひ　同
十両恋ぞし賣　同

貝津色しし　同
ちり祢むと　同
狂おうみ　同
冥季ぢうらい　同
かきやのうち　同
清つ為り　同
ちり世のお　同
八丈為我　同
小町鶴青袖　同

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

おもひ
もけん
くれ
そこ
ゝろ
三りう
のわ
ゝじ
あひ
なも
れと
ゝろ
そのの
中に
まれり
わ
のう
ゆ
まう
ゆ
とも
よの
ま
ゝや
とも
ばつ
ゝう
ゝれ
ゆ
ゝう
ゝれ
ゝ
ゝ
ゝ

中ゆずと神のんまりせと
すてことゝうつきもだりも
よせごとにつまはぢわかぬ
きが○よりまいのあいてが
めさしぎれたしかうぜ後の
たんきがし

三トリ たつ系
いりたりれなきうのさとの。
ぐりりんとないてまりまいて
ら行もさぬずゆだと
のんてもさせなかうのどが
とそらぬうすかつりとそへ
なびくもだな男ゆへかゆな

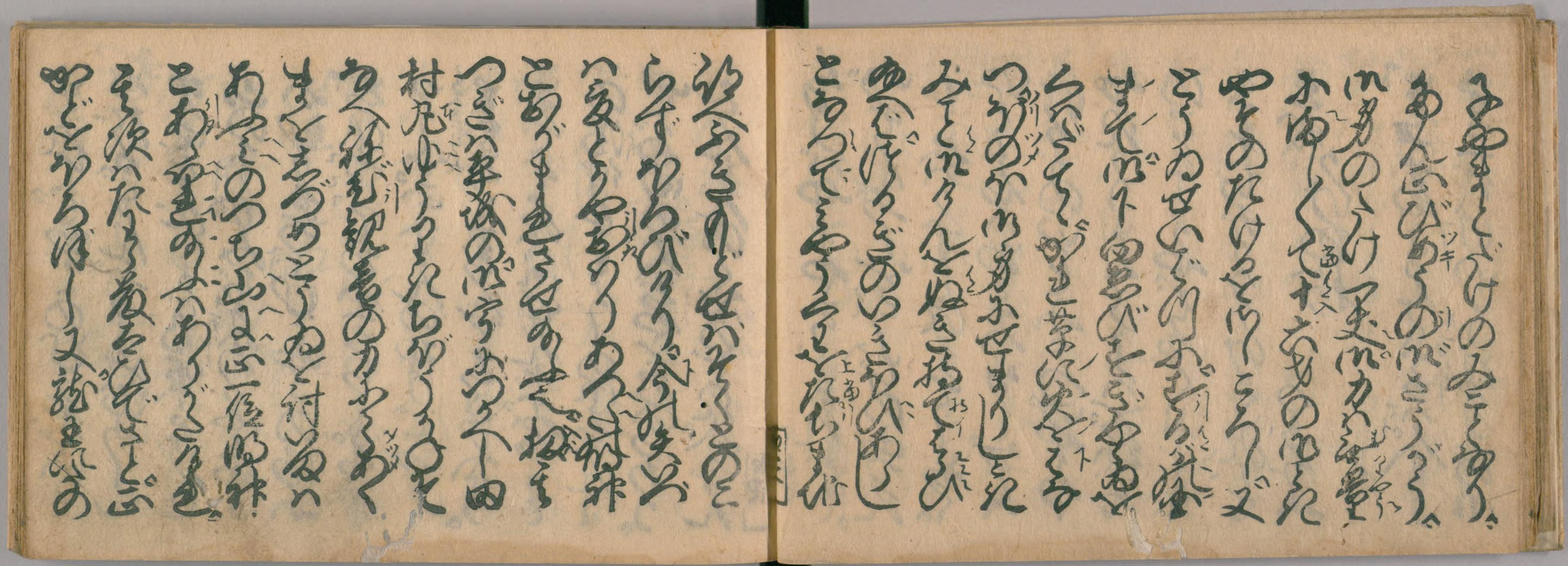
あづまの人れ月あすは
けしの人のたれあさて
うるての中たやだせういおりふ
てかんさんせたらいとのむうしが
ましだやなまなうふそあて。
たんくのいとのかつまいへ今
くやしたしどあげ屋はい
まうれざう

ますまぐさ 宋仲うし
生変れぐさう○とうら行
にまりせ○ばおざしがつやと
ふうんうせ○ぐらぐらむ○
のどうまやかりのうき

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

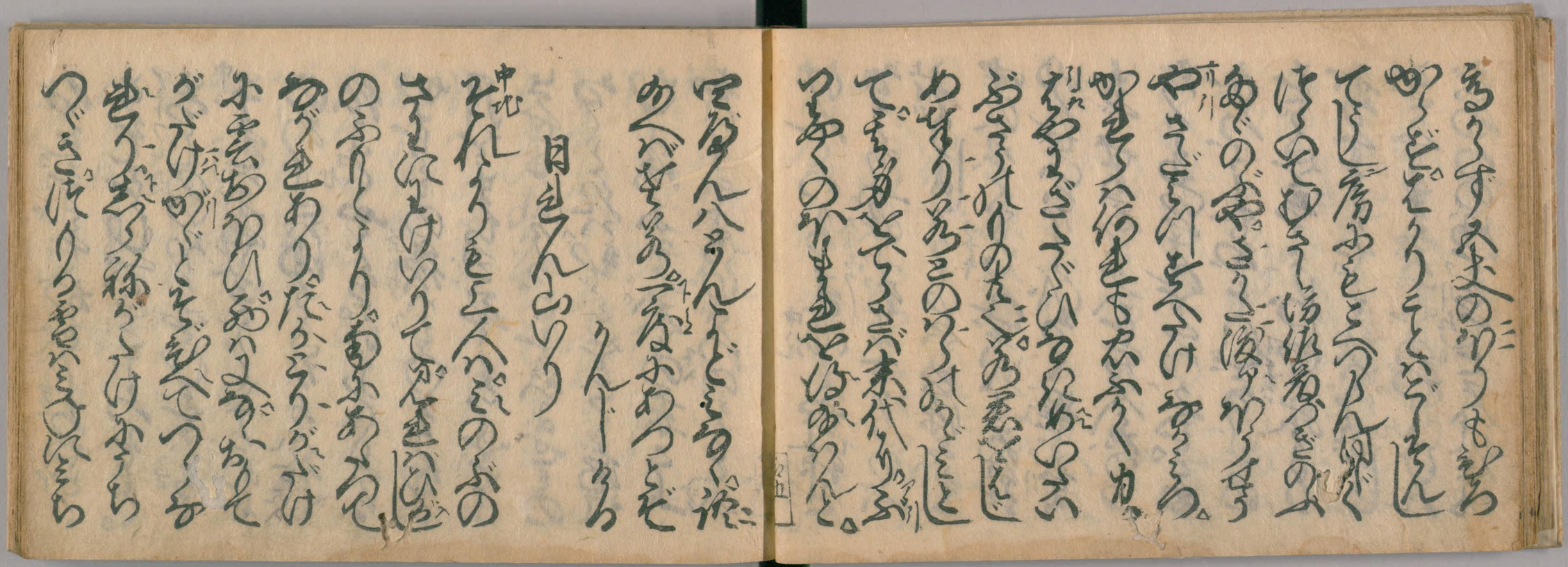


国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

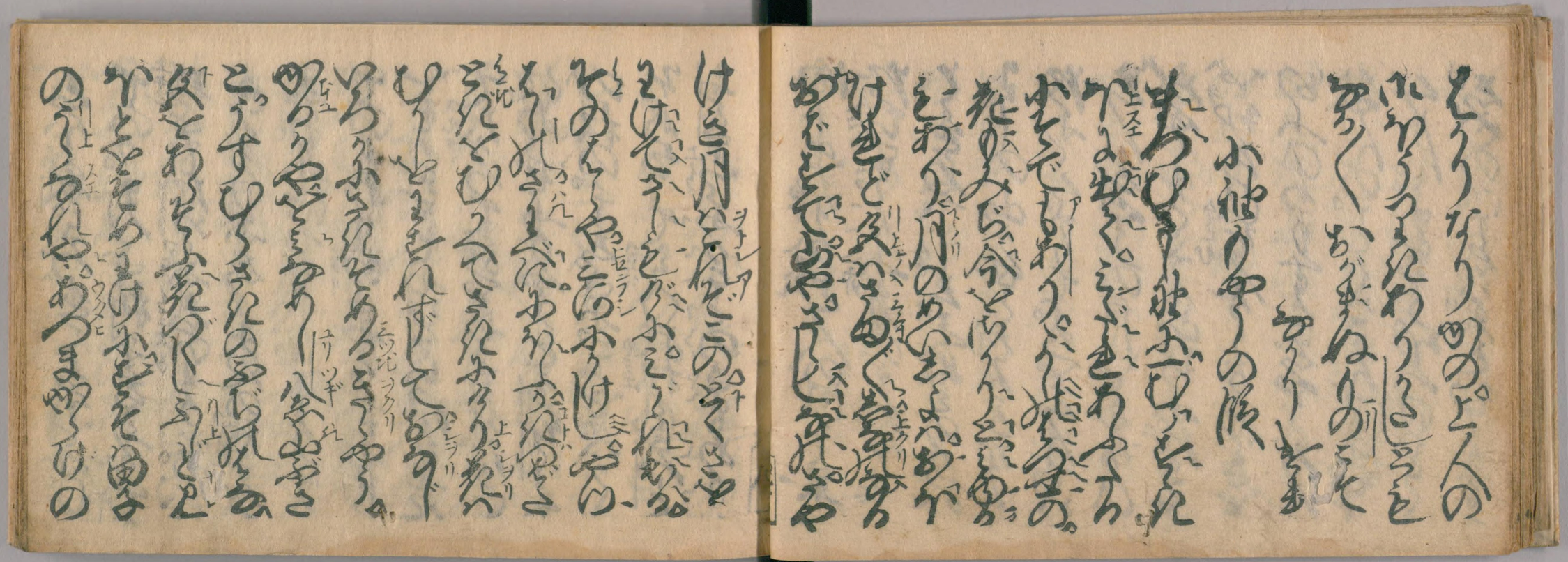
国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用



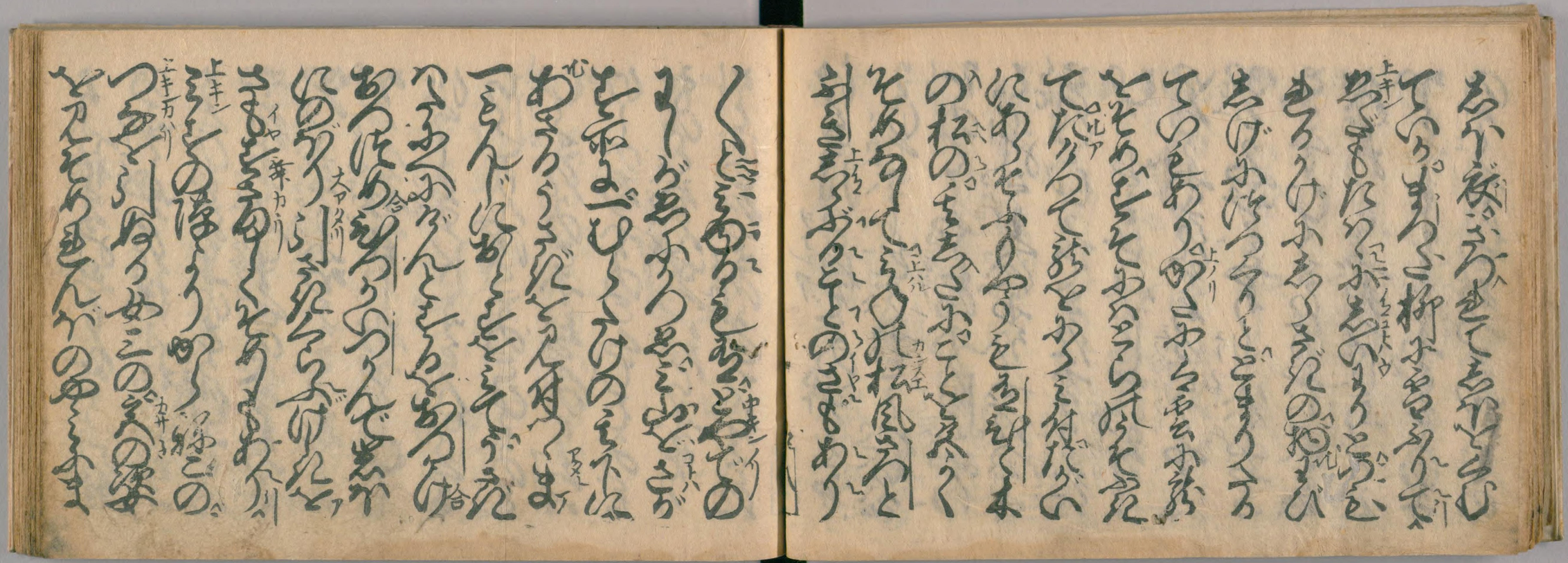
国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

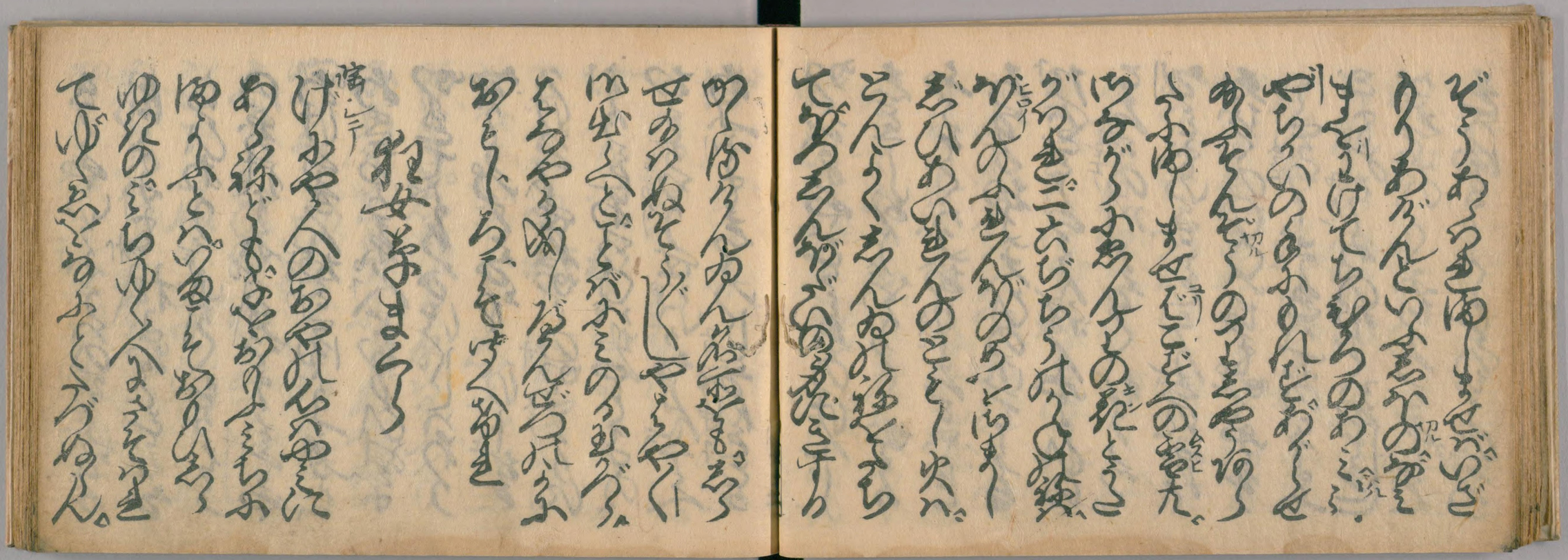


国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号 寄別5-5-1-1

ガラス使用

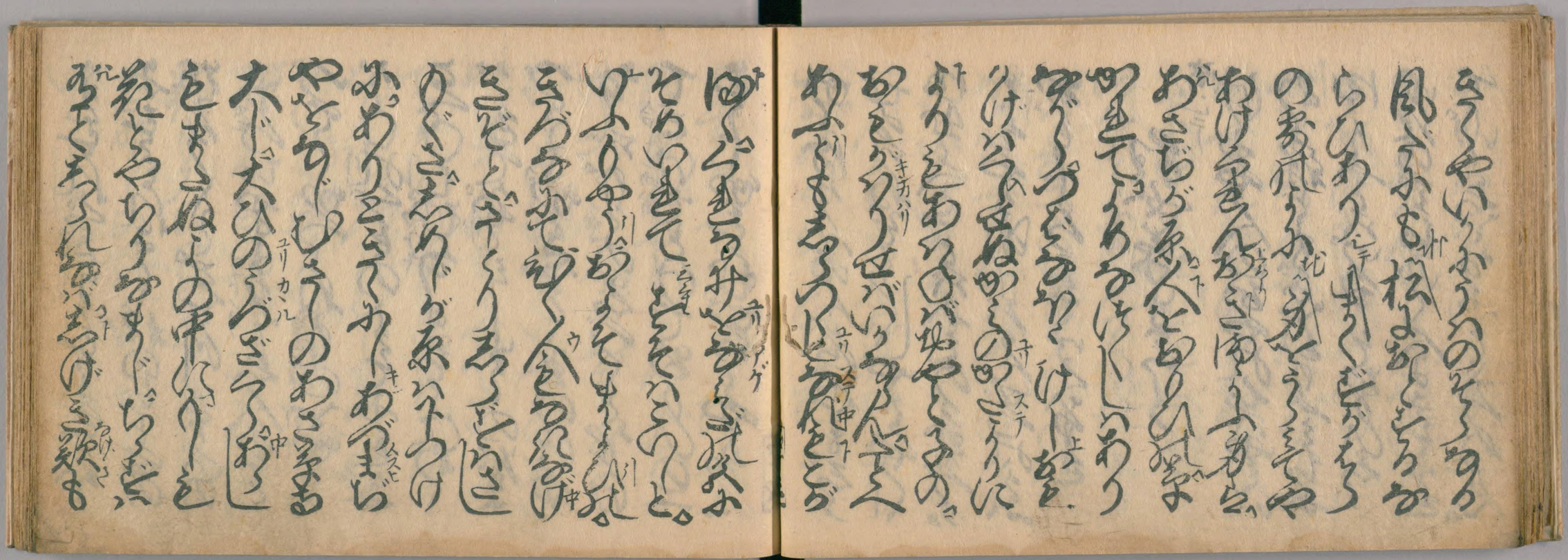


国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

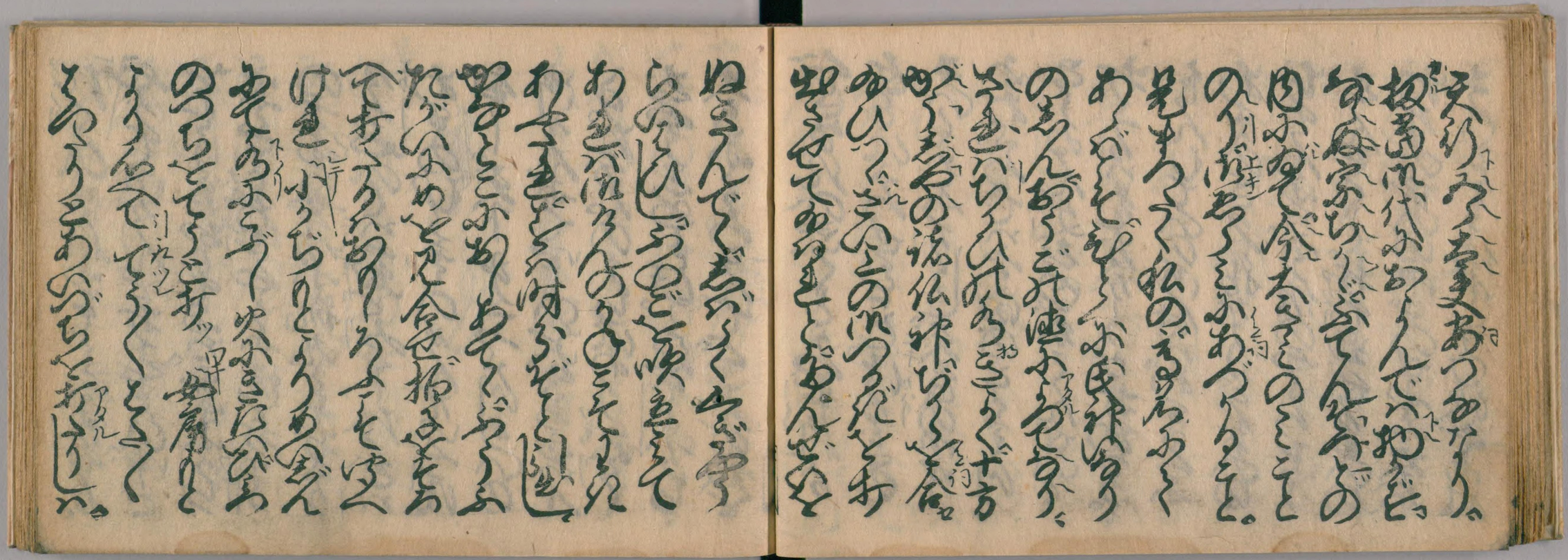
ガラス使用

ひくらしやりまきはものに
くらぶるかいやまれながら
そとりやいとやしかなし
こそぞそつかなのゆく思を
をぶらなこのぞそやうこ
てやうをもしばとこそ
ゆくに人なり…なげれをうけ
そゆくりなこのいせ
まさかなゆくらはこをつく
ゆじとなることたまなし
しぞのむとびとろれば思へ
くさのまくらとなりぶなり

かうら名紙書

掃はるゝのまゝぬりかろ
うしかくは明なしやうだくやが
しゆうのかん家てうかてハ
くさなれどうのはかんなり。
そをしゆんしやうだくやが紙
とかハ周の楚王れはきされ。
はかつ○ふかとかるゆへはな
ゆこましくてくろぐ○れ柱
はよりそいせまひく。はかを
しやさせまひしがたゆくど

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

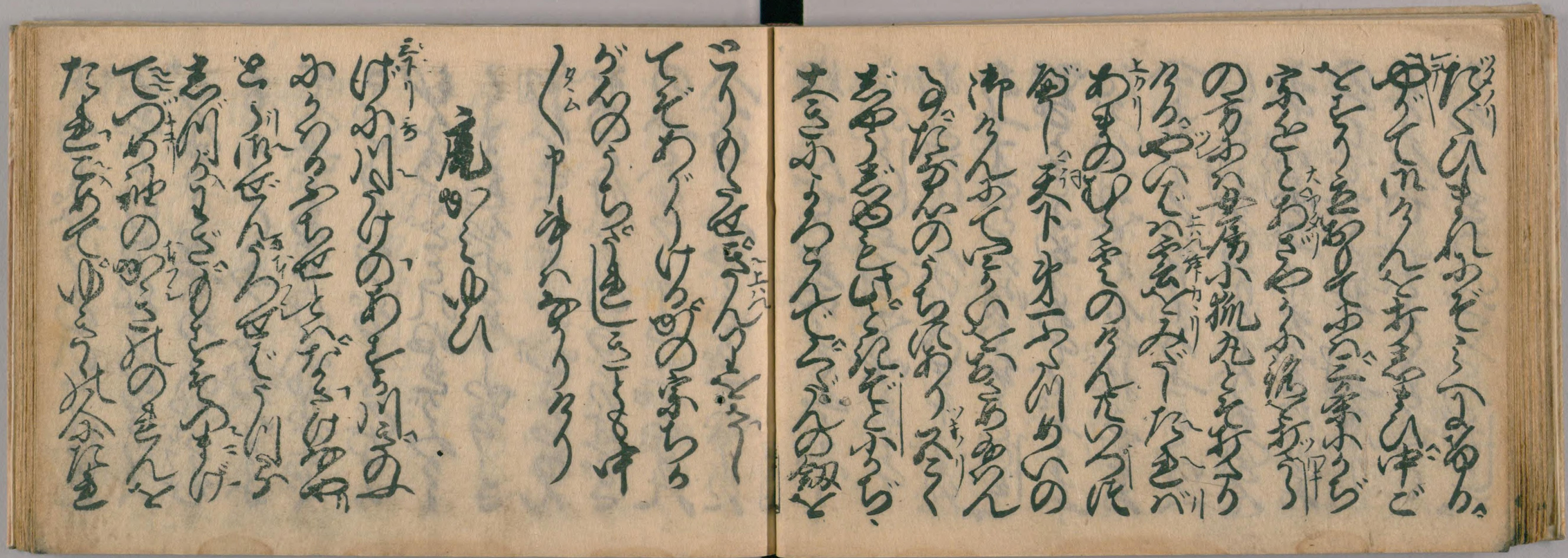
ガラス使用

たくひまれにぞこへ[illegible]
ゆがてれたんとおまひ中ご
とまりをおりてにハ三条にかぢ
家をとおさやうに絶をおうら
の方にハ母屋小狐丸とそおくり
なるやいでハ雲をみぐしたまへ
あまのむらきのなんたいづれ
面し天下才一ぶ川めいの
御なんにて宮いをおきあまん
事なかんのうちにあり又くく
おゆうぎ也とはぞれぞとにかぢ、
大きにかろうそんでぶぶんの劔を

こりりを世ぎんかまをさし
てぞあがりけるが町の家ちか
がんのうちぎ通ることも中
くゆ事ハかりなり

庵ゆひ

げに川さけのあまり川さの
にかうるふち世とハなきけぬ
とふ川ぜんうつ世ぞこ川ぶ
志川がまぎりまをそのまげ
でつめ地の町されのまんを
たまごめてゆきうれ今なき



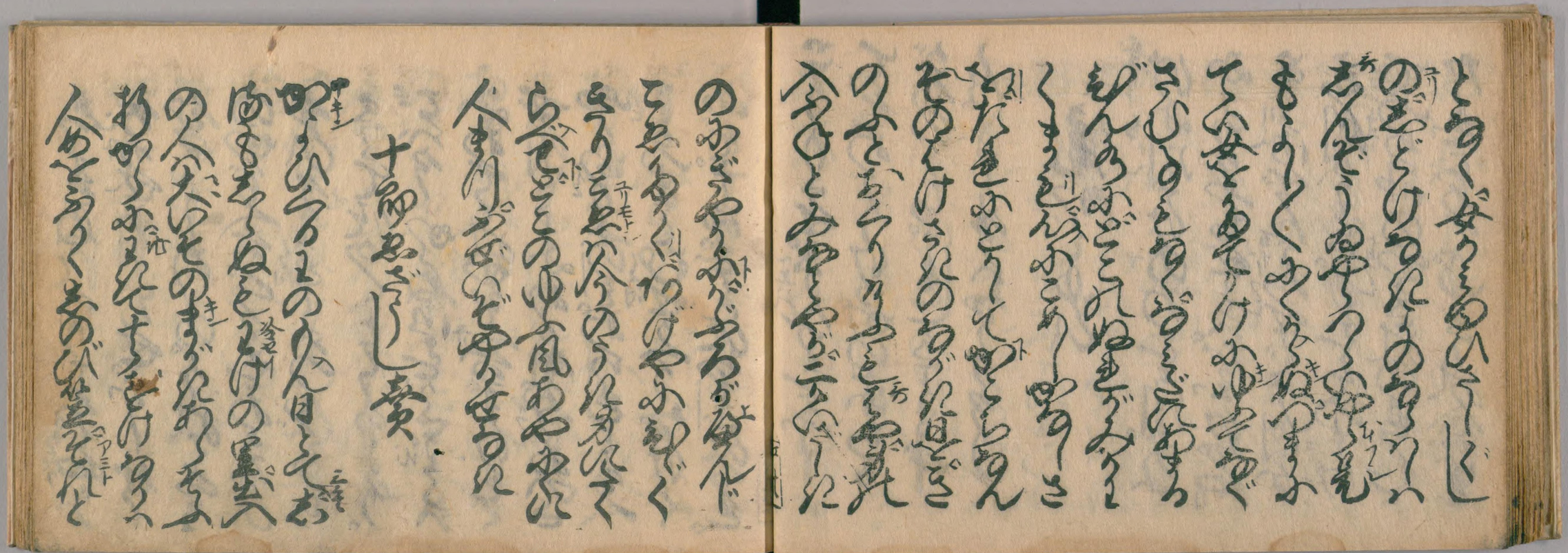
国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用

とおく女ゆゑひさしくし
のぶどけるれよのあらはれ
おんぞうぬゆつゝゆゑ見
もよしくかくらぬつまふ
てゝ女をゐてけかゆゑ
さひるもなくなこれあまる
ぎんあるかどこれぬまがみかま
くまもんかこあしゆすさ
をだまにとりてゆこらるん
そのたけされのなかれ且ざさ
のふとおろりかふもあれ
入ふとみゆゑやがこかゝれ

のかぎやかかぶろがなんだ
こまゐくゆげやかむぐく
きりこまは今のうれ男れて
らぞどこのゆふ風あやかれ
人まりがぎいぞゆゑ女なれ

十郎まざし賣

ゆまひろものりん日とそお
ゆもまゐるぬもまけの黒出へ
の人ゆゑいそのまがれあらそふ
おゆゑかまれて十ノぎけなりへ
人めをあらくまのびなそれと



国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用

貝洗くし

あまのたちかりさけ見
せばうぜひりしかたものうれ
なきうれどこそ洗りせぞ後
あまどろも衣をしじ[illegible]
がさんさとうかいんとさざむ
四りめのうれをにまぞてうら
ちどりしぶがのひろこをゆく
神が松ふく風をぎりんぎの
ちぬぐりかえまくとをや
こぶまいしすがくぬきて

[illegible]
四うなきさごにあさりがい
しきかさあげのをぶんがい
ちどさきをあしがいに一
ふぞりいておろうさいけいさ
らがいなそがなしれなり
がの梅のたながいさつらがい
孫もせぞ[illegible]
[illegible]
[illegible]
ことぶしいこふしぐえがい月
月がい四ぞみくていくとせ

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用

のゆきをいでぐらしたる
いやまきてそとこゝのまつ
よりひめでたれかうこどだ
こゝろふきうれもあらしきの
いそべにこそいつきにかり

と川孫むと

梅がゆれば孫なる雪の梅が
かけまぎらしきかけぬ梅がもと
へゆくりんまれ田ひぢ咲ぎ
てまぎまゆきなる君が代にいき
こしいけるまてきいとせ

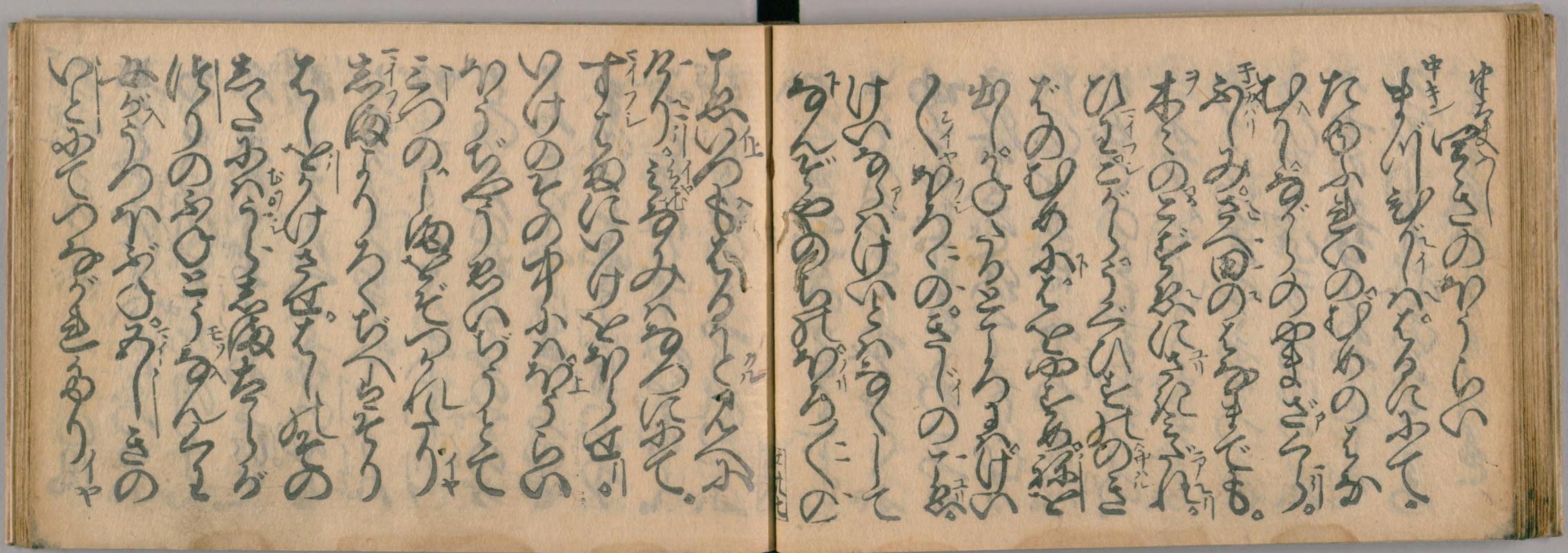
るむかれ人のまちにふ
恋のなかに川よぶくやけるか
冬ごりの雪のまちより見
そめつゝ志よしんにむとふれ
しより二よ三よ空ようち
とけて花の下ひも入ちやう
いくよかぶりのあこうのたな
やいぬ世なり世べかそれちう
をなりしさ志とまぎれかく
てりしかれ君がこんよかれ
そめにあけてよ川よのたに
のうにおぶかしくれ月よ

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用

らふ山しかやつぐかまじ
つまふすゑれさくいをがお
ぢやなのしてぢまどゆど
とふ風のそよくといで
そよ人とすまあやあ
さかさですもつまひふ
おのがありかのゆくまなく
ゆしてふ祢をやなさね
らんなぐこのしづくなま
ちりてかけひがりのいかり
こそゆくもゆるもあふさう
とつらねあひしどまやこの

おのしぢ人の語ありて
ゆまひしくをよるのあめ。
のきれてんてれびものうえ
くりもゆらずてりもせね
おがろの月のゆぐふいざ
立よりてみてゆらんぞしね
ぬる方とゆこちかしおいそ
のかりれかのくらきよそめ
としのぶかりぶしにまくら
ならぶるここの山そのあざ
ゆめをさめが井とあるれ
うづみてかをすゑれぞらね

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号 寄別5-5-1-1

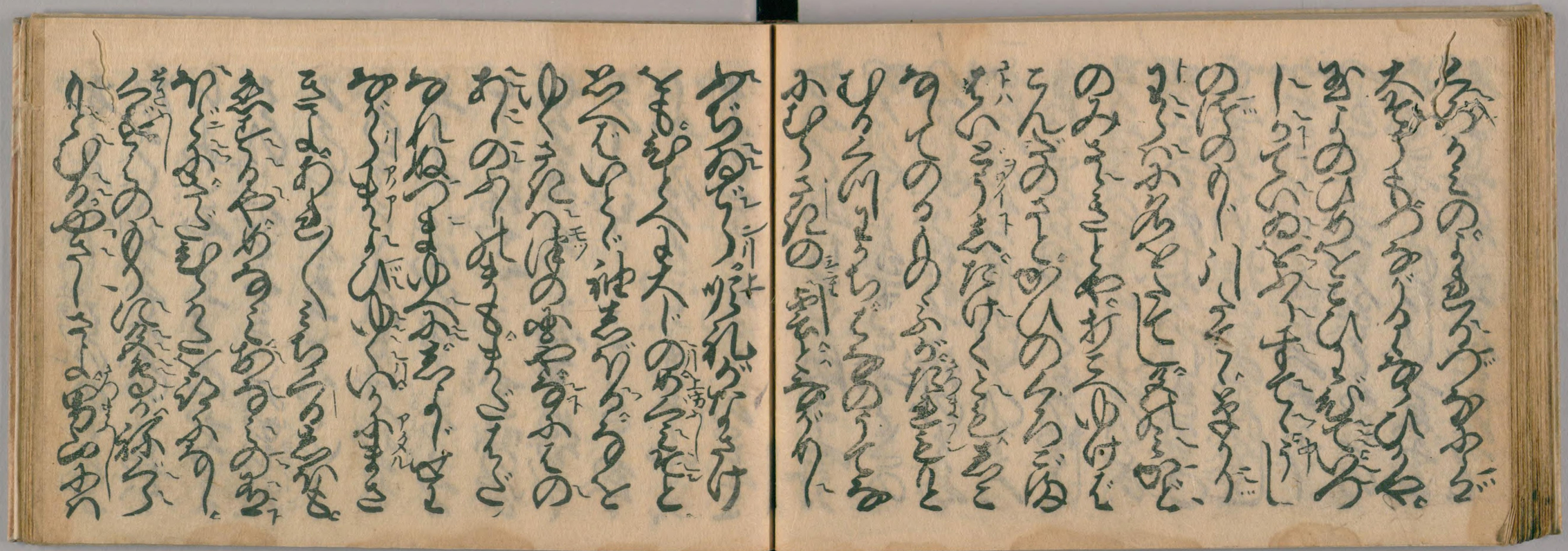
ガラス使用

よてかよふどそにふきてたち
男ぞつゝのかふきことわが
しんぢうはうちを孫のうん
うしろつどれゆめろづ
き孫ずのだんまごふか
ゆどのあとも女ずうれふ
のあめやふが神やかけふ
四番しぐるんげん女さり
てのちれをあまよの月の
くもられて志てゆく男の
こひぐさはごぎゆうすれぬ
なぐりうれいろのぎゆうやふ

ゆうふゆめ四ぎやむ女と
なとのこすまこのゆめてて
まつ夜かし　ぜひなれ
清つゝ為り

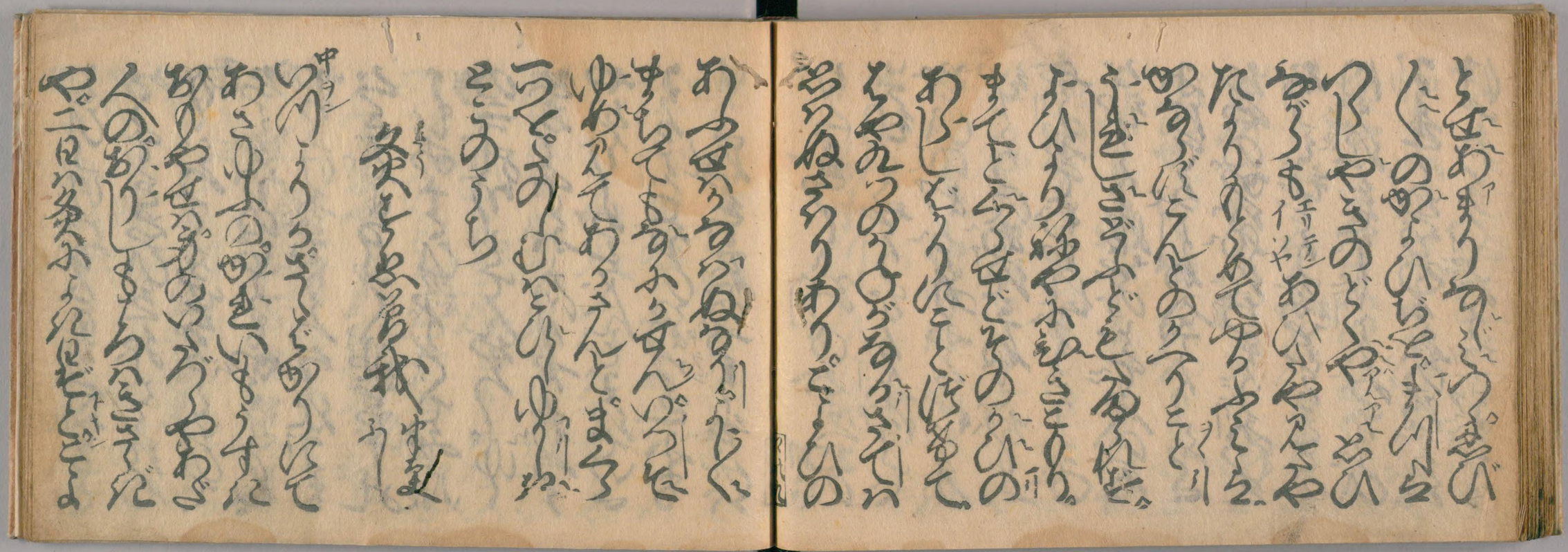
しよぎゆうむやれ○の
こゝろふをうがうさむけども
男のゆふぐれとしらうしの
つゝをちらふたどくと上
あしゆけじしやむこをくふさ
河ゆけばさんちりしたがむち
そへて男のこゝのぞうれしや
きあいのさうげふ一生はまず

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

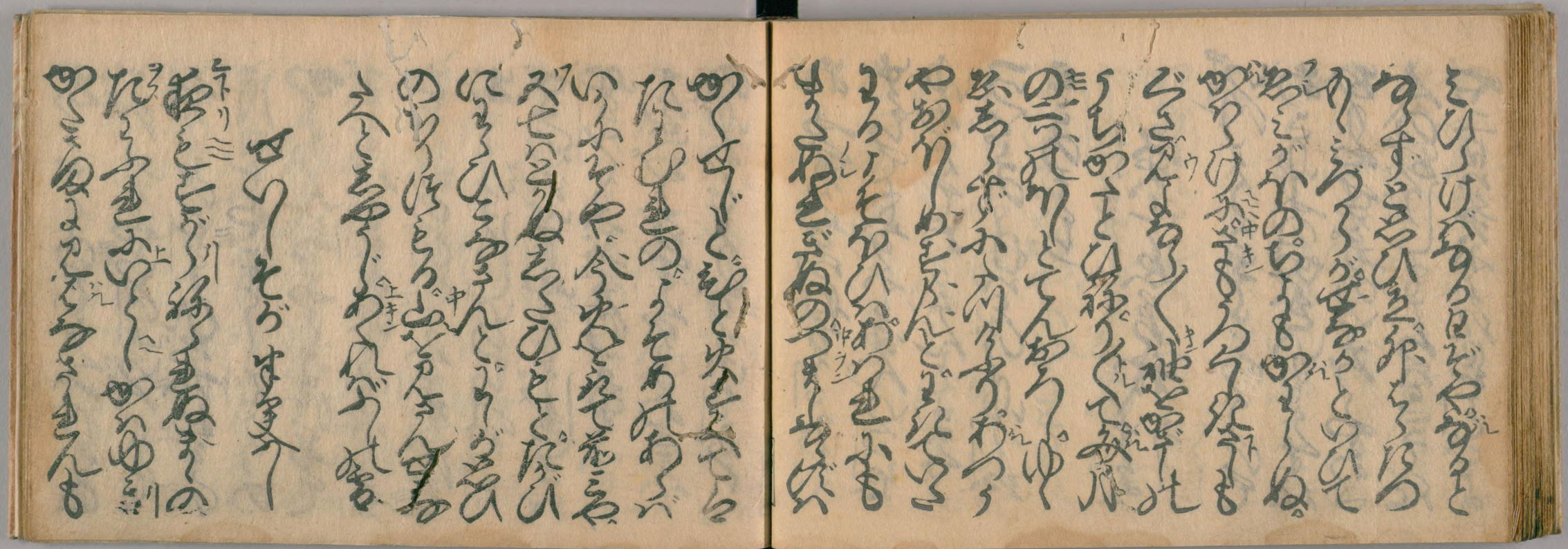


と世あまりすぐつ思ひ
しくのかよひぢをまりに
つしやきのどくや思ひ
ながらもエリテンイソヤあひさやみさや
たりのしめてゆるゆるに
かすらばこんとのうへりこと
うぼしさぞふどもあれど
よひより稀やふむさとり
まてどふる世どそのかひの
あしばかりにことばあて
たやみつのみづなかさそれ
おりぬさりありでよひの

あふ世はなかねなりにくく
まちてもなかふ世んいつを
ゆあみそあうさんとまふ
つぞあひはとひゆりね
ことのうち

条とも思ふ我 中夏ふし

いつ（中ヲン）ようぞとありにて
あさゆふのかきいもうすれ
ありや世はものいふやわざ
人のおりしまろはきてれ
や二日は条ふよれ日ぞとごよ



国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号 寄別5-5-1-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号 寄別5-5-1-1

ガラス使用

男もすもう(相撲)二番のこうたいにこのびっくりぐるひ出てくるもの
ろうかのちりつむわらべ
おかしこもものあつうくおり
ものうきうびおそろしくその
ようどうひきまるまるかぶと
きひやうけつこおまるくまつ(松ハシリ)
さうのそれこそていせの祭りの
ねごそすくいこきのこやま
ねんくひまるとうまも
おつそのかんろおまつ(ノリ)
わざひてぐぜのたくりそ

そもやまぢうひあつそ
のうこのばおつきこ
もとどろくそこ
ひうこうそうくねんそう
うこそう衣わきまろう
ぬのうおかやまぬひ
おうおそれ
小つぐこそぐるずこあ
そぐるおそもひのあるな
ねぐりのひまそひ

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用

てうんとけあげしろうを
おこしものうちれかしら猶
ゆんでやめてふまきとよせな
がやせるふあいまりのその
つゝぬかまぞしこのちりかり
まの雲へるうぶぶぶひあぢ
ぞうしめしきうやまざつき
ゆみの夏たかれいゆしき
ふこ雨うふぶきけのこちぞ
まそしなれ木このこれも
おぐれまそむるいろふなる
てふ鶴ゝやなりしん

江文十

傳え聞翠三味
を外と遠くの孫
河をわらふを是
音曲へこもびなし
をのううれぬ姓は
きさみしこの筆を
書くまく極人姓奥
とをなしんし

大阪心斎橋筋瓦町

京 特別 367

国立国会図書館　タイトル『糸竹歌みどり』 請求記号 寄別5-5-1-1
ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『糸竹歌みどり』　請求記号　寄別5-5-1-1

ガラス使用